

## PROGRESS 3 および EASINESS 2 のレスキューハンドルチェックの手順

シリアル番号が 1147390 未満の PROGRESS 3、およびシリアル番号が 1147140 未満の EASINESS 2 の場合、次の手順に従ってレスキュー ハンドルのチェックを行ってください。

### 必要な道具

- ・ コードが手から滑り落ちるのを防ぐための（使い捨て）ゴム手袋。
- ・ 重量 10~12 kg の土嚢、またはその他の重りが詰まったリュックサックまたはバッグ。
- ・ 重りを取り付けるためのラインとカラビナ（必要な場合）。
- ・ ハンドル付リザーブコンテナ

### 準備

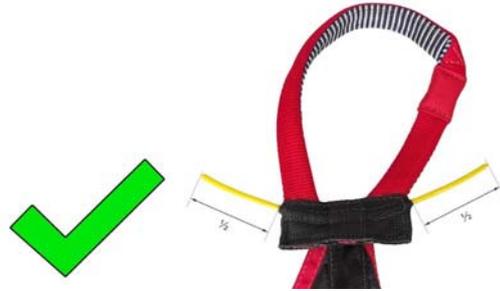
1. ハーネスからリザーブを引き出します。	
2. リザーブをコンテナから取り出します。	
3. 10~12kg の重りをカラビナやロープでハンドルに取り付けます。	
4. 黄色いコードが手から滑り落ちないように手袋をはめて、ハンドルの片側をつかみ、全体の重量が地面から持ち上がるまで持ち上げます。	
5. ハンドルの反対側にある黄色のケーブルで手順 4 を繰り返します。	

**重要:** 黄色のコードはペンチや類似の金属器具でつかまないでください。コードの滑らかな表面が損傷し、その後のリリースが妨げられる可能性があります。



## テスト結果の評価

1. コードには遊びがあってはならず、中心からずれてもいけません。布地の伸縮性により、約 2 mm は許容されます。



2. コードを片側からは引き出せても、反対側からは引き出せない場合は、コンテナを交換する必要があります

3. コードが動いて縫い目や糸が見えたりほつれたりする場合は、コンテナを必ず交換する必要があります。



4. 確信が持てない場合は容器を交換してください。これは、ポイント 2 または 3 が疑われる場合、またはテストが決定的でない場合など、あらゆる不確実性に適用されます。

テストに合格せず、パラシュートのハンドルを交換する必要がある場合は、[www.advance.swiss/en/recall/progress3\\_easiness2](http://www.advance.swiss/en/recall/progress3_easiness2) でシリアル番号を明記して無料で注文できます。

新しいコンテナを受け取ったら、専門家にパラシュートをコンテナに戻し、ハーネスに取り付けてもらってください。